



キラットさん

BE AMBITIOUS

大館桂高校 3年

高松愛子さん

観音堂に住む高松さんは、ボランティアによるお年寄りの世話に熱心な十八歳。これまで数度にわたって、老人ホームを訪問したり、ホームヘルパーのお手伝いをしたりといった経験を積んでいます。

遊びたい盛りのこの年代にあつては珍しい存在といえる、そんな彼女にお話を伺いました。「私のおじいちゃん・おばあちゃんは十二所に住んでいるんです。会いたくてもいつも一緒に居られるわけではないので、ボランティアを通じて少しでもお年寄りのかたたちと触れ合いたいな、という思いが最初のこときっかけでした。」どうやら単なる興味や好奇心によるもの



はないようです。「ありがと」って言われたり、自分の孫のように接してもらえたりすると、感激します。」見栄や自己満足とは明らかに異なる、うらやましいほど純粋な親愛の気持ちが彼女の言葉のはしはしにうかがわれ、心が洗われるようでした。

昨年十月には、友人と中央公民館での手話教室を受講し、耳が不自由なかたたちとの触れ合いも経験した彼女。「耳に障害があるだけで、あとはすべて普通の人と同じなんです。手話を通してそんなかたたちの心の声を聞くことができて、とてもうれしかったです。」と、そのときの気持ちを語ってくれました。

将来は介護福祉士を目指したいのだそう。今の気持ちをいつまでも大切にしてくださいね。



私の本棚

中央図書館新着図書



『生きのびて』

松本悦子著

読売新聞社

旧満州で敗戦を迎えた十六歳の少女が、生きのびるために八路軍に入隊、そして結婚。八年間、艱難辛苦をなめつくし、祖国に帰還するまでの軌跡。

一般書

◇幸福御礼(林真理子) ◇果てもない道中記(安岡章太郎) ◇竹中半兵衛のすべて(池内昭一) ◇ミステリー倶楽部へ行こう(山口雅也) ◇龍平の未来(広河隆一ほか) ◇吸血の祭典(高木彬光) ◇スコットランド・ヤード物語(内藤弘) ◇燃える剣(橋本龍太郎) ◇ストーリー・ブルー(鯨洋一郎) ◇あした蜉蝣の旅(志水辰夫) ◇オウムと全共闘(小浜逸郎) ◇キルトに綴る愛(ホイットニー・オットー) ◇マイクrosoftシュークレット(マイケル・A・クスマノリチャード・W・セルビー) ◇リズ上・下(C・デビッド・ハイマン) ◇パウンティ号の叛乱(ブライアン・フリーマントル) ◇考古学推理帖(兼康保明) ほか

児童書

◇先生おさきさまようなら(島田和子) ◇かなえちゃんへ(原田宗典) ◇忍者になりたい(小山勇) ◇しりとりこあら(斉藤洋) ◇はじめのゆき(なががわりえこ) ◇まみむめモンガくん(さえきとしお) ◇おなががヨジヨジわらい話(木暮正夫) ◇トトとポンチョ(タイガー立石) ◇10びきのくまのおはなし(サリー・グリンドリー) ◇月へミルクをとりにいったねこ(アルフレッド・スメイドベルイ) ほか

5月のテーマ関連図書コーナー

『心と体の癒し方』

親子読みかせ会

5月はお休みします。

中央図書館の休館日

3日、6日、19日、23日

